

指定管理者評価シート(平成29年度)

施設名	休日小児急病診療所	全体評価
施設設置目的(条例)	休日における小児の急病患者の診療(摂津市立休日小児急病診療所条例)	
制度導入年月日	平成18年4月1日	
指定管理者名	一般財団法人摂津市保健センター	
指定管理期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日	A
当年度・指定管理料(円)	3,995,262円	
前年度・指定管理料(円)	5,414,671円	
担当部課	保健福祉部保健福祉課	

◆管理運営体制 (各5点) ※(4)(7)のみ3点					
(1)施設設置目的・基本方針		施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立されていたか。また、その方針を職員が理解し行動できていたか。			
指定管理者評価	4	指定管理者評価理由	市評価	4	市評価理由
休祝日の昼間時間帯における小児一次救急の役割を果たすため、市民が安心できる医療体制の確保が図られるよう、適切な管理運営に努めた。		休日における小児の急病患者の診療を行う役割と責任を果たすため、職員の目標管理制度を導入し、組織目標を理解するとともに、適切な管理運営に取り組まれている。			
(2)職員の勤務実績、配置状況		職員の配置状況・勤務実績は適正であったか。また、明確な業務執行体制(責任者・担当者)のもと、運営上の課題を共有・検討する体制になっていたか。			
指定管理者評価	4	指定管理者評価理由	市評価	5	市評価理由
事業の執行に必要な医療スタッフを安定して確保出来ている。インフルエンザの流行による受診者の増加時には薬剤師、駐車場整備員の増員などの対策を講じ、円滑な受診体制を構築した。		非常時・緊急時を想定した適正な職員配置になっている。また、運営上の課題等があれば、日報・月報により報告・周知する体制も整っている。			
(3)市との意思疎通		管理運営業務全般について、市との十分な連絡調整等が実施できていたか。			
指定管理者評価	4	指定管理者評価理由	市評価	4	市評価理由
市との連絡調整等が必要な場合、速やかに連絡し、迅速に対応できる体制になっている。 「摂津市立休日小児急病診療所帰国者接触者外来運営マニュアル及び新型インフルエンザ対策BCP」の運用について関係機関・団体及び市とともに調整を行った。		管理職が保健福祉部の課長会に参加し、市の動きについても把握されており、十分な連絡調整がなされている。			
(4)法令・協定書等の遵守		開館時間や平等利用、定期報告など、条例や協定書等に定められた基本事項を遵守できていたか。			
指定管理者評価	3	指定管理者評価理由	市評価	3	市評価理由
診療時間や受診対象者(15歳以下の小児)等、事業の実施にあたっては、条例や基本協定書に定められた事項を遵守している。		開館日等については、条例に基づいた管理運営がなされており、休祝日の昼間時間帯における小児一次救急の役割を果たしている。			

(5) 個人情報保護		個人情報保護条例を遵守し、利用者の個人情報の適正な管理が実施されていたか。			
指定管理者 評価	4	指定管理者評価理由	市 評価	4	市評価理由
カルテ等の個人情報書類はファイルに綴じてロッカーに保管し、診療時間以外は休日診療所の出入口を施錠して、個人情報の適切な管理を行っている。		個人情報の保護に関する法令が遵守されている。また、カルテ等の個人情報書類の管理について保管方法や担当者を定められ適正に運営されている			
(6) 非常時・緊急時等対応		マニュアル整備や、非常時・緊急時・災害時の関係機関との連絡体制の確立など、必要な手立てが講じられていたか。			
指定管理者 評価	5	指定管理者評価理由	市 評価	5	市評価理由
「一般財団法人摂津市保健センター新型インフルエンザに対する事業継続計画」と、その下部に位置づけされる「摂津市立休日小児急病診療所帰国者・接触者外来運営マニュアル及び新型インフルエンザ対策BCP」を整備している。		新型インフルエンザ帰国者・接触者外来運営マニュアルに基づき、新型インフルエンザ流行等の非常時・緊急時に対応できるよう連絡体制の確立に努められている。			
(7) 運営の安定性		収支計画書との大きな隔たりなく、業務の継続が可能な状態であったか。			
指定管理者 評価	3	指定管理者評価理由	市 評価	3	市評価理由
診療業務に必要な経費を、指定管理料と診療事業収益で賄う収支構造となっており、患者数に大きな変動がなく、収支計画と結果に大きな開差なく運営を行った。ただし、インフルエンザの大流行により患者数が急激に増加し、収支が変動する場合がある。		収支計画と大きな隔たりなく運営されており、業務継続に問題はない。ただし、インフルエンザの流行による患者数の増加により、収支が変動する場合がある。			
(8) 経費節減の取組み		経費節減の具体的な取組みを行い、その効果があったか。			
指定管理者 評価	4	指定管理者評価理由	市 評価	4	市評価理由
薬剤の管理を徹底し、必要最小限かつ十分な薬剤を準備し、使用期限切れ等による不用廃棄の削減に努めた。		経費節減項目が少ない中、工夫して経費節減に取り組まれている。薬剤等の不用廃棄の削減に努められている。			
◆サービスの質の維持・向上（各10点）					
(9) 職員の資質向上		職員研修など、職員の資質向上（利用者に対する職員の接客マナー含め）を図るための取組みが実施されていたか。			
指定管理者 評価	8	指定管理者評価理由	市 評価	8	市評価理由
医療従事者との連絡調整手段や適切な薬品管理など、診療所運営に必要な事務の研修を通じて職員の資質向上を図った。また、職員の配置、OJTによる職務習得により、職員の一層の資質向上に取り組む。		研修会への参加により、職員の資質向上に計画的に取り組まれている。			
(10) 利用者サービスの向上		利用者サービス向上のための取組みを実施できていたか。			
指定管理者 評価	8	指定管理者評価理由	市 評価	8	市評価理由
二次医療機関との連携を密にし、二次搬送体制の確保に努めた。また受診結果の集約を担当医師にフィードバックしている。		医療機関との連携を円滑に行い、医療従事者を安定的に確保し、二次搬送体制も整えており、安定したサービス提供がなされている。			

(11) 情報収集 (アンケート等)		利用者のニーズや満足度などを把握する取組みができていたか。			
指定管理者 評価	8	指定管理者評価理由	市 評価	8	市評価理由
受診者からの要望があった場合、速やかに情報共有を図っている。 窓口に「ご意見箱」を設置し、利用者の要望を受られるようにしている。			「ご意見箱」を設置し、利用者のニーズ等を受けられるようにしている。また、それを周知の上、対応できる体制が整えられている。		
(12) 情報発信・PR		当該施設の利用情報を、広報紙への掲載やチラシを作成するなど、適切な提供ができていたか。			
指定管理者 評価	8	指定管理者評価理由	市 評価	8	市評価理由
市の年間日程表に休日診療所の情報を掲載するとともに、当財団法人のホームページ上でも救急医療体制の周知を図っている。			市の年間日程表、市広報紙・ホームページ、公共施設案内等を利用し、適時、施設の情報提供が行われている。		
(13) 要望・苦情対応		利用者からの要望や苦情に迅速に対応できる体制となっていたか。			
指定管理者 評価	8	指定管理者評価理由	市 評価	8	市評価理由
要望や苦情が生じた場合、保健センターで対応可能なものについては迅速な対応を行っている。また、「市民の声」「ヒヤリ・ハット」等で速やかに市に報告している。			要望・苦情が責任者へ迅速に報告されるような体制を整えているだけでなく、関係機関への報告及び対応が行われる体制も整っている。		
◆維持管理 ((14)は5点・(15)は3点)					
(14) 建物・設備の保守点検・修繕		利用者が安全快適に施設を利用できるよう、建物・設備の保守や修繕、清掃等が行われていたか。			
指定管理者 評価	4	指定管理者評価理由	市 評価	3	市評価理由
診療日当日の診療時間前に、従事スタッフが各設備の準備・点検及び清掃を行っている。平成29年度は待合室用ソファを更新した。			業務終了後、担当による確認・点検作業を実施している。また、医療機器についても点検日誌が整備されており、事業に支障が出ないよう修繕も行われている。		
(15) 管理記録等の整備・保管		備品台帳をはじめ、各種業務に付随する点検記録や整備・修繕等の履歴などが適正に保管、整備されていたか。			
指定管理者 評価	3	指定管理者評価理由	市 評価	3	市評価理由
受診申込書やカルテ等、書類ごとにファイルに綴じてロッカーに保管し、古い書類は保健センターの倉庫で保管し、廃棄年度が到来すれば適正に廃棄している。			カルテ等の書類は適正に管理されている。保管については、薬品等も含め、厳重に施錠管理されている。また、保管文書に関しては、定期的に整理を実施されている。		
◆施設固有の項目 (各10点)					
(16) 安定した小児科医体制		医師会、近隣病院等と連携し安定的に医師が確保されている。			
指定管理者 評価	10	指定管理者評価理由	市 評価	10	市評価理由
大阪大学医学系研究科小児科学教室との連携を密にし、小児科専門医師の派遣を受けた他市状況に比しても安定した体制を構築している。年2回程度、同教室を訪問し問題点等協議を行っている。			摂津市医師会、近隣病院等との協力体制や大阪大学との協定書のもと、確保が困難である小児科医の安定した確保が図られている。さらに、患者紹介等において、二次医療機関との連携も密にされている。		

(17) 安定した医療スタッフ体制		薬剤師会、看護師会と連携し安定的に医療スタッフが確保されている。			
指定管理者 評価	8	指定管理者評価理由	市 評価	8	市評価理由
薬剤師会及び看護師会と良好な関係を維持し、医療スタッフを安定して確保でき、本年度のインフルエンザによる患者の急増に対しても迅速かつ柔軟な対応ができた。			医療スタッフの確保が困難な状況の中、摂津市薬剤師会及び摂津市看護師会との連絡体制が構築されており安定して医療スタッフの確保がされている。		
(18) 感染症等発生時の対応		感染症等発生時の対応等が整備ができています。			
指定管理者 評価	10	指定管理者評価理由	市 評価	8	市評価理由
「摂津市立休日小児急病診療所帰国者・接触者外来運営マニュアル及び新型インフルエンザ対策BCP」の整備に加え、感染症による非常時・緊急時に迅速に対応できるよう、市とともに陰圧テント展開等の訓練について、市と協議した。			新型インフルエンザ帰国者・接触者外来運営マニュアルを踏まえ、市とともに陰圧テントの点検作業を定期的に行う等、非常時・緊急時に迅速に対応できるよう努力している。		
(19) 医薬品の管理		医薬品は厳正に管理されているか。			
指定管理者 評価	8	指定管理者評価理由	市 評価	8	市評価理由
医薬品は調剤室で一元管理・保管するとともに、毎月末の棚卸により在庫管理を徹底している。また、年度集計により、年間必要数や廃棄数を把握し、適正な運用に努めている。			薬品の管理・保管場所の徹底と月毎に在庫管理を行うことで、安全な運営に努めていると同時に、薬剤の不用廃棄を削減している。		
(20) 安定した診療事務への取組み		診察料の徴収方法及び徴収後の管理方法は適切になされているか。			
指定管理者 評価	8	指定管理者評価理由	市 評価	8	市評価理由
受付窓口で領収書と引き換えに診察料を徴収し、診察料は休日診療所備付けの金庫に一時保管し、直近の平日に銀行に入金している。また、診療時に保険証や医療証不携帯の方に対し、還付の手続きも行っている。			診療時の診察料の徴収及び一時保管については、適切に管理されている。		